白州鄉牧場

2018

5.13 回道 🕺

9_30 ¥; × U

11.3 収穫祭

全日程でも どれかひとつだけでも ご自由にご参加 ください





子とも1人(3歳~小学6年生) 1,500円/ロ

> おっぽに亭の お昼ごはん 付き

ぼくらは美しさを感じているのかもしれなむわらないくらい不自然の中に をわらないくらい不自然。 手付かずの自然という訳じゃない。

2018

んな回んぼも

9

悶々とこんな事を考えるのも悪くない。

土の匂いを嗅ぎながら

ホームページと SNSもご参照ください! hakusyu.jp facebook.com/hakusyu.kilala
instagram.com/hakusyu.kilala

2018 🔷 お米キララ ごあんない

□日時		申し込み締め切り日
●田植え	5月13日(日)	5月6日(日)
2田んぼの草とりと季節の野菜収穫体験	5月27日(日)	5月20日(日)
❸田んぼの草とりと季節の野菜収穫体験	6月10日(日)	6月3日(日)
毎日んぼの草とりと季節の野菜収穫体験	7月8日(日)	7月1日(日)
⑤稲刈り	9月30日(日)	9月23日(日)

※全日程参加でも、どれかひとつだけの参加でもご自由にお選びください。

集合全て 午前9時30分 現地集合

現地: 白州郷牧場 山梨県北杜市白州町横手 2259-1

お車の方: 高速道路の渋滞が予想されますので、余裕をもってお越しください。 電車の方: JR中央本線日野春駅に、当日9時20分までに到着してください。駅ま でお迎えにあがります。

※止むを得ず遅れる場合は090-3209-5459まで電話ください。

当日タイムテーブル 10:00開始→12:00昼食→13:00作業再開

解散 全て 16:00ごろ終了予定→解散(電車の方は駅までお送り致します)

●もちもの

帽子、タオル、カッパ、水筒、着替え、保険証、長袖の上着(日焼け防止用)、半ズボンか裾をまくれるズボン 田植え時、裸足で田んぼに入れますが、素足が嫌な方は、田植用長靴(ホームセンターにて販売)をご持参ください。

●参加費

おとな (中学生以上) 1人 3,000円/日 子ども (3歳~小学6年生) 1人 1,500円/日 ※0歳~2歳 無料 参加費に含まれるもの: 田んぼでの体験一式、昼食(おっぽに亭の定食)、保険料

●お申し込み方法

以下のフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

https://bit.ly/2EGIERe



フォームをご利用頂けない場合は、必要事項をご記入の上、 以下へメールしてください(申し込み必要事項がご不明の場 合もこちらにメールしてください)。

kilala@hakusyu.jp

フォーム、メールどちらもをご利用頂けない場合は、090-3209-5459までお電話ください。



事前の参加確認のお電話はいたしません。 開催日3日前までにご入金確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。 ご不明な点は、できましたらメールにてご連絡ください。

締め切り後のお申込みの場合、保険加入できない場合もありますので、締め切りまでにお申込みをお願いいたします。開催 1週間前以降のキャンセルは参加費の半額を、当日以降のキャンセルは全額をいただきます。

●参加費お振込み先

郵便振替口座 00200-4-95036 白州・キララの学校

~他行から振込の場合:ゆうちょ銀行〇二九店(ゼロニキュウ店)当座預金 0095036 ※開催日3日前までに参加費のご入金確認ができない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。

11.3 4又種祭 ニュ みんなでつくったお米を みんなで食べよう!



田植えから稲刈りまでいずれか1回でもご参加くださった方々と、出来上がったお米の試食をしながら、バーベキューや餃子などご飯に合うメニューや、窯焼きピザなどで収穫祭を開催します。宿泊も受け付けますので、お酒もオッケー!お米の即売会もあります! 期日が近づきましたら、詳細を告知いたしますので、お楽しみに!

●お問い合わせ・緊急連絡先

白州郷牧場・キララの学校運営事務局 山梨県北杜市白州町横手2259-1

メール kilala@hakusyu.jp 緊急連絡先 090-3209-5459 (平河 夏) ※キララの学校期間中はメールチェックがおろそかになる可能性がありますので、緊急時は平河携帯までお電話ください。

白州郷牧場は

子供たちの体験の場として 1983年に設立された オーガニック農場です



私たちの牧場は、甲斐駒ケ岳のふもと、標高800mのところにあります。ここで、鶏を飼い、野菜をつくる~家畜と野菜づくりが一体化した有畜複合農法で、資源を循環させ、持続的で流域を汚さない農業を1983年から続けてきました。牧場にやってくる子どもたちは、安全で安心な環境と食べ物を得ることができます。

現在、約5000羽の鶏たちが放牧場のある鶏舎で卵を産んでいます。約8haの田畑では無農薬・無化学肥料でお米や野菜を栽培しています(2007年6月有機認証取得)。森の中にある加工場では、目には見えない微生物たちが休むことなくお味噌や麹を醸しています。



白州郷牧場の有畜複合循環図

子どもたちの農暮らし体験 「キララ」は 白州郷牧場で開催されています

キララは、白州郷牧場を舞台に、それぞれの季節にしかない自然の恵みを楽しみながら生活します。期間中、子どもたちは牧場に滞在し、野菜の収穫や動物の世話、味噌づくりやご飯づくりなど、さまざまな経験をしていきます。

産みたて卵のぬくもりと発酵する麹の温かさ。畑の土の柔らかさと森のさざめき。南アルプスの岩肌を覆う花崗岩と澄み切った尾白川の水。白州の自然は、子どもたちに、これらの関係のなさそうなものが、実は深いところでつながっているということを教えてくれるはずです。白州の恵まれた環境の中で、命を支えている「自然」と「食」について肌で感じて体験できるのが「キララ」です。

